

人材育成	集落コミュ	特産品の活用	都市農村交流	定住促進	バイオマス	農商工連携	地産地消	企業参入
		○					○	

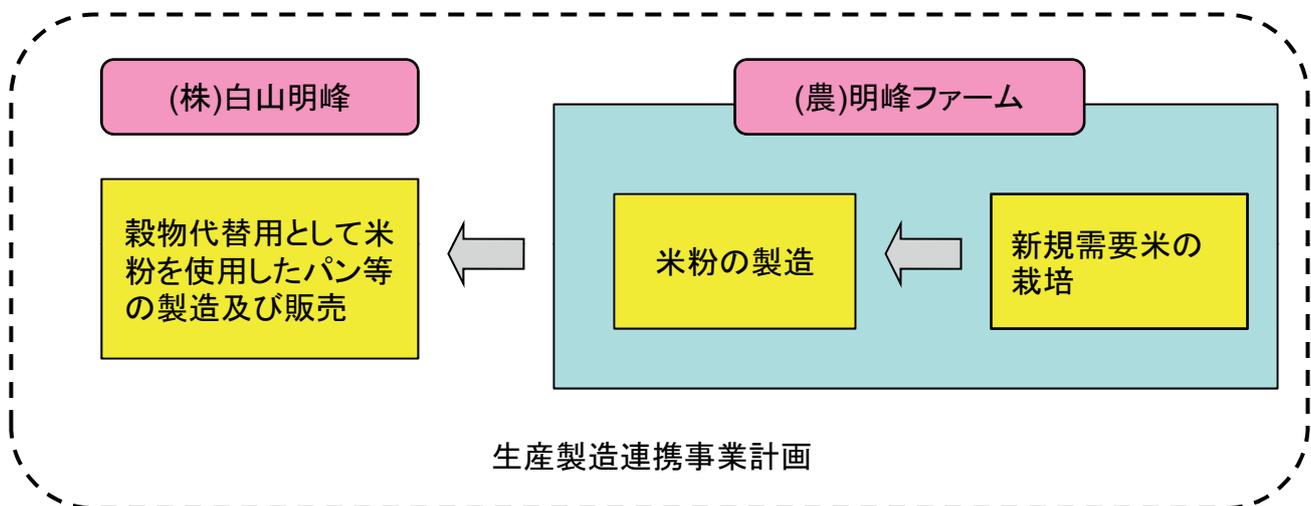
名称	新規需要米を利用した米粉製品の製造・販売
所在地	石川県小松市大島町ホ29-1
連絡先	TEL0761-21-3100 農事組合法人 明峰ファーム 代表理事組合長 岡田利明

## 米粉の製造・販売による地域活性化

明峰ファームのある石川県小松市大島町は、手取川を中心に広がる扇状地の西端に位置し、一級河川梯川の右岸に広がる標高2.0～6.5mの低湿地水田地帯です。

明峰ファームは、平成18年2月に小松市で第1号の法人として発足した農事組合法人で、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用して米粉用の製粉機械を導入し、(株)白山明峰がパンなどに加工して販売しており、地域農業の活性化と合わせて地産地消の取組を実践しています。

### 1. 具体的な取組内容



### 2. 導入事業や活用した地域資源

導入事業	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
活用している地域資源	・新規需要米

### 3. 取り組みの経緯

#### ○活動のきっかけ

肥沃な土壤に恵まれた水田で、環境保護の観点から「有機肥料・減農薬栽培」に組み、生産者の顔が見える安心・安全な米づくりを行ってきました。

しかし、米価が低迷する中で、米を利用した所得向上を目指すための取り組みとして米粉の生産と、米粉を利用したパンや麺などの生産販売を行うこととしました。



<気流粉碎機>



<米粉製造施設(全景)>



<できあがった米粉>



<米粉用米の保管状況>

### 4. 期待される地域経済への効果等

- ・米の消費拡大と自給率の向上
- ・地産地消の普及拡大
- ・地域特産品としてのブランド

### 5. 取り組む上で苦労した点、よかった点

- ・新たな投資への組合員への理解と合意に時間をかけた。
- ・組合員は初めて米粉パンを作ることから、実地研修や講師を招いての実技指導を何回も重ね、商品化の道筋がつかめた。
- ・組合員の発想による、米粉パンの種類が増加した。
- ・通常のパンに比べ割高となるため、消費者への認知度を高めるために、各種イベントに参加しPRした。
- ・新たな販路の確保に現在も取り組んでいる。